

ブルーカーボンのクレジットとは

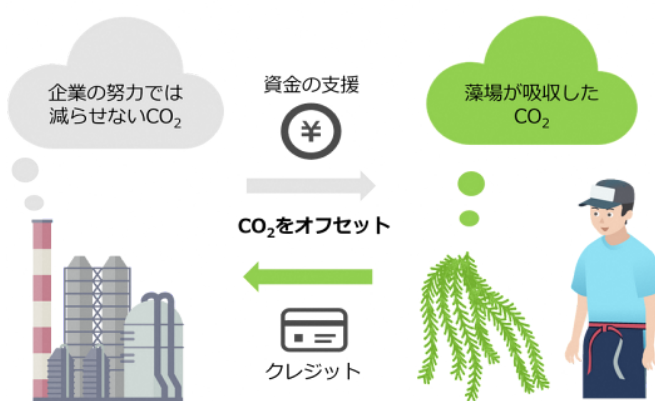
ブルーカーボンとは？

海藻などが光合成により大気中のCO₂を吸収することで、海中に長期間貯留される炭素のことをいいます。森林が吸収するCO₂（グリーンカーボン）と同様に、ブルーカーボンも気候変動対策として注目されています。

ブルーカーボンのクレジットの仕組みは？

海藻類が吸収したCO₂量をクレジット化し、企業がクレジットを購入することで排出したCO₂量をオフセットする（埋め合わせる）仕組みです。

ジャパンプルーエコノミー技術研究組合がブルーカーボンを定量化して取引可能なクレジットにし、認証しています。



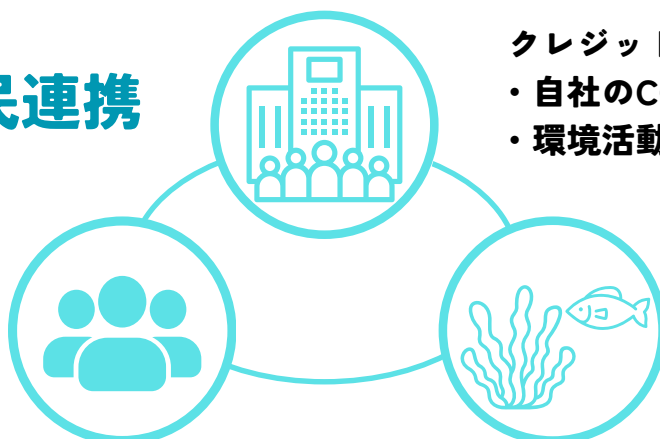
クレジットを利用するメリット

クレジットを活用することで企業のCO₂オフセットのほか、地域の藻場保全や気候変動対策に貢献でき、企業のイメージアップにつながります。

地域×官民連携

自治体

- ・カーボンニュートラルへ貢献
- ・地域活動のPR



クレジット購入企業

- ・自社のCO₂オフセットに活用
- ・環境活動のPRで企業価値向上

漁業者

- ・活動の認知度向上
- ・漁業の活性化